

能登地域トキ放鳥推進ロードマップ

項目	R4〈着手〉	R5〈実行元年〉	R6〈加速化〉	R7〈仕上げ〉	R8〈放鳥〉
生息環境整備	【生息環境調査】	● 生息環境調査の仕様確定	● 生息環境調査の実施		
	【餌場の確保】 ● モデル地区の選定・整備	● モデル地区の管理・生きもの調査	● モデル地区の取組の横展開 ● 環境保全型農業技術の確立・実証		
	【営巣環境の保全】	● 民間技術による耕作放棄地の餌場化 ● 営巣モデル林の選定基準策定	● 営巣モデル林の選定 ● トキ生態等の説明看板設置	● 営巣モデル林の保全 ● 営巣林保全マニュアルの作成（薬剤の樹幹注入など）	● 実証結果の普及啓発
	【天敵対策】		● 天敵分布状況調査の情報収集	● 天敵分布状況調査（テン、イタチなど） ● 天敵対応マニュアルの作成（営巣木への波板設置など） ● 天敵対応の実践訓練	
	【事業活動における生息環境への配慮の要請】			● マニュアルの作成・普及	
	【トキと共生する里地づくりネットワーク協議会】	● 関係団体とのネットワーク構築（各種取組の情報共有）			
社会環境整備	【農業者等に対する理解促進】 ● シンポジウムの開催 ● 先進地視察	● いしかわトキの日（５月２２日）制定			
	【子ども達に対する環境教育】 ● 教材の作成（デジタルコンテンツ）	● 環境教育の実施 ・トキ舞ういしかわアクションシート ・トキこども検定 ・トキ出前講座 ・デジタルコンテンツの活用 など、 小中学生の環境教育を継続実施	● 環境教育の拡充（未就学児～高校生） ・絵本作成 ・高校生の活動支援 ・親子で楽しめる啓発イベント		
	【観察マナーの啓発】		● 観察マニュアルの検討	● いしかわ版「トキのみかた」の作成 ● 観察マニュアルの作成	● いしかわ版「トキ停留所」の設置 （放鳥後、定着状況を見て設置）
	【トキ放鳥推進人材の参画・養成】	● トキめきボランティアの参画促進・受入支援		● 地域で餌場確保や営巣地保全等の指導を行う人材の養成 ● 地域で観察マナーの啓発等を行う人材の養成	
備放え鳥たに検討	【風力発電や獣害など、佐渡市にない課題の研究】 ● 先進地ヒアリング、専門家ヒアリング				
	【放鳥したトキのモニタリング体制や救護体制の構築】		● モニタリング体制・データベースの 情報収集	● モニタリング体制の構築・運用 ● トキの観測地点・餌生物・営巣林等のデータベースの構築・運用 ● 傷病トキ発見時の連絡・搬送・治療体制の構築・運用	
	● 環境省に対する放鳥要件や放鳥方法の早期提示等の要望（方針決定後、必要な検討を追加で実施）				
地域活性化	【地場製品のブランド化のための戦略策定】	● トキをシンボルとした地域活性化 ・先進地事例の調査	・ワーキンググループの立ち上げ ・ブランド化専門委員会の設置など	● ブランド化に向けた事業実施	
		● 米などの農林水産物のブランド化に向けた検討	● モデル地区等で生産した米の販路確保		
	【交流人口の拡大】			● トキツーリズムの構築 ● 旅館、ホテル、旅行会社従業員への啓発	